

まちの話題

●まちの主な出来事を写真で振り返ります。

10月9～11日

●市民の手による文化祭

3日間にわたって花川北コミセンと花川南コミセンで開催された平成16年度石狩市民文化祭。実は例年と大きく異なる点がありました。それは、今回から市民が展示のレイアウトや出演時間、プログラムの組み立てなどを企画したということ。参加者にとっては準備する楽しみも苦しさも味わった文化祭でした。



10月9、10日

●地元の子どもたちにも人気

藤女子大の大学祭「藤花祭」には、実は子どもたちが遊べる企画が充実。保育学科1年生による「どんぐり広場」もその一つ

で、たくさんの子どもたちが夢中になって遊んでいました。写真は童話「おむすびころりん」の世界を実体験できるコーナー。

9月26日

●みどりを増やし、みどりに親しむ

みどり豊かな公園づくりを目指して「サスイシリの森」公園で行われた第4回石狩市民植樹祭には、市民と私立幼稚園児約120人が参加。これまで約



570本の樹木が植えられてきましたが、今回もななかまどやソメイヨシノ、丹波くりを合計87本植樹しました。

9月26日

●消費者も勉強

花川北コミセンで行われた「'04 いしかり消費者まつり」。今年は「暮らしの中の地球環境」をテーマに“賢い消費者”のためのコーナーが並びました。



会員募集 市民の声を聴く課

広報いしかり 1月号の
会員募集記事掲載申込書の受付期間は
11月25日(木)～12月5日(日)です。

- ・広報紙への会員募集記事掲載は、「年1回」です。
 - ・掲載希望の場合は、「会員募集記事掲載申込書」に必要事項を記入のうえ、上記受付期間に市民の声を聴く課窓口へ持参、郵送、ファックス、Eメールのいずれかの方法で提出してください(先着8件まで)。
- ※申込書は市役所1階市民の声を聴く課窓口・各コミセン・市公民館にあるほか、石狩市ホームページからもダウンロードできます。

詩吟花川教室

対象 小学生以上
時間 毎週土曜 15:00～17:00
会場 紅葉山会館(花川北2-2)
費用 月3,000円
講師 田崎さん ☎74-3585



10月12日

●クラシックの夕べにうっとり

今年で26回目を迎えた石狩ライオンズコンサート。今回は、ヴァイオリン、ピアノ、チェロ、コントラバス、ピアノによる5重奏となりました。アニメ挿入曲からシューベルトのピアノ五重奏曲「鱒」

まで、参加者は生の演奏をたっぷり堪能していました。花川北コミセンにて。

**いしかりの
森林データ**

森林の所在：13林班、
植栽樹種：トドマツ
(植栽年は1961年)
面積：8.04ha、
植栽本数：1,850/ha
圃みどりの課
☎72-6122



参加希望者が絶えない人気の「きのこ教室」。色や形、種類もさまざまなキノコを、専門家が分かりやすく解説してくれる。10月16日「石狩自然の家」にて撮影

**活動
情報**

植樹、笹刈り等の保全活動をはじめ、春は山菜教室、秋はきのこ教室、冬は勉強会「クマゲラ寺子屋」を実施。市民文化祭や公民館まつりにも参加して賛同者を増やしている。月1回「クマゲラ通信」を発行するほか、森林の豆知識冊子等の配付も。年会費2,000円。会員随時募集。関さん ☎74-4502

いしかり森林ボランティア「クマゲラ」



万全の装備で森に入るクマゲラのメンバー。ちなみに秋に行う植林活動の三種の神器は、安全ヘルメットとナタ、30cmほどのノコギリ。

木

材の供給、水や空気の生成、風水害や地球温暖化の防止など、森林が果たす役割を理解し守り育てていこうとする市民参加の取り組みが全国に広がっている。平成15年秋、石狩初となる森林ボランティア「クマゲラ」が活動を開始。結成時は32人だったメンバーは現在88人。植物や気象の専門家もおり市民と森をつなぐエキスパート集団を目指す

が、仕事7割、遊び3割のメンバーからか、60代の夫婦会員が多いのが特徴だ。「自然の中で体を動かすので気持ちが開放される上、自分のペースで楽しく社会貢献できるのも嬉しい」と参加者の感想を代弁する会長の関勸悦(かん すすえ)さん。人の心をも癒す森の素晴らしさを「今後は子供たちにも伝えていきたい」。

大募集!!

毎月の締め切りは前月の5日!!

特集をはじめ広報紙への意見や感想、批評、質問などをお寄せください。匿名希望の場合もお便りには名前、住所、電話番号を必ず明記してください。



☎061-3292 石狩市役所
広報いしかり 行
☎0133-72-3153 ☎0133-74-5581
✉PR@city.ishikari.hokkaido.jp

句歌歳時記

●俳句

豊漁の喜びに鮭跳ねており

鮎(あし)を抜かれ塩抱く魚かな

汐風に任せて乾く軒の干鮭(とば)

●短歌

ななかまど実の色付きて未高く
葉音は秋を告げてざわめく

池の面を緑におおう睡蓮の
淡紅色の花はまろやか

ひと粒の朝露はじけりまた一つ
ぬれし紫陽花の毳(か)空色に

小川 幸子
小泉 澄子
吉田 啓志
竹内 節子
上西 時代
敦賀 國子